



造形 秋田

NO.61 (令和6年度) 2025.4



秋田県教育研究会造形部会
秋田県造形教育研究会

「みつめ」・「めぐらせ」・「つくりだす」造形教育のために

秋田県造形教育研究会
会長 黒沢 淳

今年度も秋田県児童生徒美術展を無事に開催することができました。展示会場が秋田市文化創造館になってから3度目となりますが、地区ごとの展示作業も円滑に行うことができるようになり、運営面での不安も解消されてきました。ご協力いただいた会員の皆様には、心より感謝申し上げます。

8月7日(水)には、大曲交流センターにおいて秋田県造形教育セミナーが開催されました。午前中は、講師に東良 雅人氏(京都市総合教育センター指導室長、元文部科学省初等中等教育局 視学官)を招き、講演会を実施しました。演題を「造形的な視点で“みつめ”、感性をはたらかせて思いを“めぐらせ”、自分としての意味や価値を“つくりだす”これからの図画工作、美術教育」とし、参加者一同、来年度の東北大会兼秋田大会に向け、造形教育について多面的な視点で学ぶことができました。また、午後からは、来年度の東北大会に向けて南ブロック総会・合同研修会を開き、授業の構想や指導案などについて活発な意見交流をすることもできました。

さて、図画工作科・美術科に限らず教育の難しい時代です。私たちは自らの造形的な表現力を常に高めようとするとともに、美術における表現の本質的な教育力について考えようとする姿勢が必要です。そのためにも、セミナーなどの研修に積極的に参加し、私たちが生涯をかけて取り組んでいく造形教育の本質を理解しようとする気持ちを常にアップデートしていくことが大切です。そうすれば必ず、私たちの指導や評価の視点が変わり、授業の幅が広くなり豊かなものになることでしょう。そして、日々の授業や制作物をとおして、美術が人生を豊かなものにしてくれる素晴らしいものであることを子どもたちや保護者、造形教育の専門家ではない人たちにも、分かりやすくそして一般的な言葉を用いて届けていきたいと思います。

令和7年度は、大仙市を会場に東北大会が開催されます。関係の先生方には準備の段階から大変ご難儀をおかけしています。全県の造形会員の力を合わせ、大会を成功させることを目指していきたいと思っています。ご協力どうぞよろしくお願いいたします。

最後になりますが、今年度の「造形秋田」の発刊にあたり、編集や執筆にご協力いただいた皆様に感謝申し上げます。巻頭言とさせていただきます。

造形秋田 No.61

目次

巻頭言

「みつめ」・「めぐらせ」・「つくりだす」造形教育のために

1

各地区造形教育研究会の活動報告

11

令和6年度秋田県造形教育セミナー

15

秋田県児童生徒美術展・話題作一覧

表紙作品

きらめく
イルミネーション

桜小学校3年
齊藤 悠太



各地区造形教育研究会の活動報告

鹿角造形教育研究会

会員数
12名

組織

会長	中村史子	(八幡平小学校)	理事	殿村駿一	(花輪中学校)
副会長	関清志	(八幡平中学校)	理事	辻明日香	(十和田小学校)
事務局	川口好陽子	(柴平小学校)	理事	内川由美子	(小坂小学校)
研究部	川島春音	(十和田中学校)			
事業部	滝澤政夫	(大湯小学校)			
会計監査	中村雅子	(十和田小学校)			

主な事業

令和6年度総会・研修会
(鹿角市立花輪中学校 4月25日)

県児童生徒美術展鹿角地区審査会
鹿角造形教育研究会研修会
(文化の杜交流館コモッセ 12月13日)

鹿角小・中・高合同美術展
(コモッセ/1月18日～1月23日)
作品を見合う会(1月23日)

研究会(事業) の記録

○県児童生徒美術展鹿角地区審査会(12/13)
今年度は、小・中合わせて150作品が出品され、そのうち、小学校32作品、中学校18作品が入賞した。
1月に行われた県の審査会では、小学校から3作品が話題作に選出された。

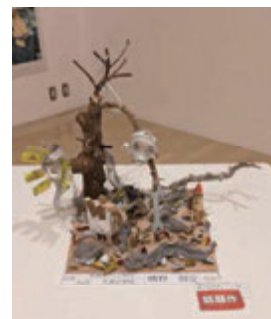
○鹿角小・中・高合同美術展(1/18～1/23)
今年度も小・中・高合同美術展を開催した。県児童生徒美術展に出品された小・中学生の作品150作品のほかに、高校生の作品も出品され、多くの来場者に鑑賞していただくことができた。

○作品を見合う会(1/23)

元鹿角造形教育研究会会長木村伸先生を講師としてお招きし、作品を見合う会を開催した。

講話の中では、「話し合い活動を大切にしたい。子どものイメージが、教師や周囲の友達との対話からさらに深まっていくからだ。特に、小学校低学年では、たくさん質問するとよい。子どもは自分のイメージや工夫を色々話してくれる。そこに、その子なりの思考が見える。」という普段の授業の中ですぐに生かせるようなアドバイスや、「小学校から、様々な技法的な題材には触れてきているが、その経験を中学校の題材の中でどのようにつなげていくかを教師は考えなければならない。近年、『見る力』『描く力』が落ちてきていると感じることもある。小学校の中学年頃から、見たものをそのまま描きたいという欲求が子どもたちの中に出てくる。この時期から、『描くこと』より『見ること』を大切にする題材、授業が大切になるのではないだろうか。」といった課題を提示していただいた。

児童生徒が「表現したい」と思えるような題材の選定、そして児童のイメージを深めるための手立ての在り方、そして、それを見取り評価することの重要性について再確認することができた。



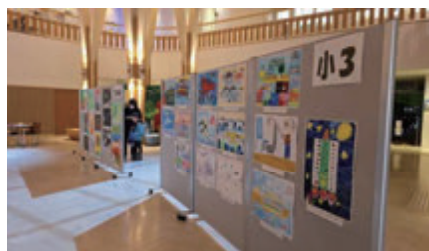
話題作(小6)



話題作(小6)



話題作(小5)



鹿角小中高合同美術展の様子

組織

会長	津谷美穂子 (合川小学校)	県役員〔研究部〕	沼田桃子 (鷹巣中学校)
副会長	渡辺俊春 (長木小学校)	〔事業部〕	渡辺睦子 (北陽中学校)
	三澤正敏 (釈迦内小学校)	〔事業部〕	畠山直子 (有浦小学校)
	松田由佳 (上小阿仁小・中学校)	会計	山崎真紀子 (東中学校)
事務局	コガン麻衣 (第一中学校)		佐々木亜希子 (田代中学校)
	小林さくら (合川中学校)		

主な事業

大北造形研究会総会
(4月 代議員型)

第65回秋田県児童生徒美術展
地区審査会
(12月10日 田代公民館)

秋田県造形教育研究会造形教育セミナーに参加
(大北夏季実技研修会を兼ねる)
(8月7日 大曲交流センター)

大北造形研究会最終理事会及び
大北造形教育研究会研修会
(1月27日 田代公民館)

研究会の記録

○大北造形研究会総会・造形セミナー

今年度の総会は、代議員型で行った。今年度の活動の見通しをもつとともに、地区審査会の要項を各校に送付する際は作品名札を厚紙に印刷すること等、注意事項を明記することを確認した。

○秋田県造形教育研究会造形教育セミナー

大曲交流センターで行われ、オンラインでの参加もできたため、参加しやすかった。東良先生から現在の美術教育について丁寧に教えていただき、よい学びとなった。

○第65回秋田県児童生徒美術展地区審査会

予定の時間内で進めることができた。審査は、研修を兼ねて中学校所属の造形会員も小学校の審査に入った。意見を交わしながら審査をし、様々な視点から作品の見方を広げたり深めたりすることができた。出品料を集める際や賞状を仕分ける際、審査後の佳作作品の返却の際に、各会員が担当する学校の配布物等について確認を行うようにしたい。

○最終理事会

入賞作品や話題作を鑑賞する研修会も兼ねて開催した。令和7年度に開催される東北大会についても連絡と確認を行い、できるだけ参加するなど協力していく旨を再確認した。今年度の活動を振り返り、令和7年度の計画を立てる中で、1月の県総会で話題になった「今後の造形研の在り方」についても情報を伝え、協議した。

話題作に選ばれた作品



【1年生 立体】

講評：

材料を工夫して制作しています。模様を描き込んだり、様々なカラーセロファンをつめこんだり、自分も持っている技能を目一杯発揮し、手を一生懸命動かして自分が作りたい形を作っています。



【4年生 平面】

講評：

曲線で描く不思議な形が楽しい世界をのびのびと表現しています。色の組み合わせもとてもきれいです。

組織

会長	山内賢也 (峰浜小学校)	
副会長	越後谷知子 (峰浜小学校)	
会計監査	唐津敬子 (第四小学校)	雄鹿由加里 (淳城南小学校)
事務局	岩谷修一 (能代南中学校)	
理事	渡部悦子 (琴丘中学校)	越前芳広 (二ツ井小学校)
	豊田良香 (湖北小学校)	鈴木悦子 (淳城南小学校)
	芹田亨 (東雲中学校)	
研修班	田中絵里奈 (能代第二中学校)	後藤加奈子 (第四小学校)
	小山由美子 (二ツ井小学校)	嶋田睦美 (湖北小学校)

主な事業

総会・研修会

令和6年4月25日(木)
八峰町立峰浜小学校図書室

夏季研修会

令和6年7月25日(木)

東雲中学校

「様々な絵の具を用いた実技体験活動」

講師：ターナー色彩株式会社

鈴木遼 様

秋田県児童生徒美術展地区審査兼

「児童生徒の絵を見て語る会」

令和6年12月11日(水)

八峰町立峰浜小学校体育館

授業研究会

令和7年1月21日(火)

題材名：「わたし」を表すシャツを
デザインしよう(1年生)

○夏季研修会

ターナー色彩株式会社の鈴木遼様を講師にお招きし、「絵の具についてもっと知ろう」というテーマで、絵の具を用いた実技研修会を実施した。

部会員からは、「水彩絵の具の性質やアクリル絵の具の特徴、使い方等、いろいろ教えていただき勉強になった。」「たくさんの種類の絵の具を準備していただき、また、普段触れる

ることができない絵の具を使うことができ、とても良い体験となった。」「授業で使ってみたい絵の具もあったので、2学期の学習に生かしていきたい。」「布やトレーにもきれいに描くことができ、盛り上がりや透明感を生かした塗り方の技法も知ることができた。」「素材に合った絵の具について知ることができて勉強になった。また、実際にいろいろな素材に塗って試すことができ、触れてみて初めて分かったこともあった。」等の感想があった。

様々な絵の具について体験的に学びながら、互いに鑑賞し合い、そして、今後の指導にも生かしていきたい、充実した実技研修会となった。



男鹿潟上南秋造形教育研究会

会員数
24名

組織

会長	鈴木征和	(天王小学校)		
副会長	中川努	(羽城中学校)	太田三千代	(北陽小学校)
運営委員	菅原恵	(払戸小学校)	上田環	(東湖小学校)
	小室真実	(男鹿東中学校)		
事務局	佐藤健太郎	(北陽小学校)		

主な事業

運営委員会 5 / 23 (木) 教科等研究会 11 / 6 (水)
県児童生徒美術展地区審査 12 / 6 (金)

研究会の記録

(1)研究主題

よるこび・わくわく新たな発見 ～キラリ感じてつなげる, 広げる～

(2)活動の概要

①教科等研究会

- ◆会場 秋田市立千秋美術館
- ◆時間 14:30～16:20
- ◆内容 作品鑑賞 生誕120周年 サルバドール・ダリ -天才の秘密-

◆所感 教科等研究会では、千秋美術館の特別展「サルバドール・ダリ -天才の秘密-」を鑑賞した。参加者は気に入った作品を味わうとともに、自身の今後の造形教育にどう生かすことができるかをイメージしながら研修を深めることができた。

②県児童生徒美術展地区審査・子どもの作品の見方研修会

- ◆会場 潟上市市民センター昭和館
- ◆時間 13:30～16:30

◆所感 「県児童生徒美術展」が昨年同様に開催されることになり、それに合わせて12月6日に地区審査会等を実施した。昨年度の反省を生かし、会場を潟上市市民センター昭和館に変更したことで、役員を中心に協力して準備や審査を行うことができた。また、参加者同士で指導方法や評価方法などの情報交換も行うことができた。ここで得たものを次年度以降の造形教育に生かしたい。



組織

会長	菊地篤	(雄和小中)		
副会長	松田清悦	(河辺中)	黒澤淳	(日新小)
	三浦直樹	(旭川小)		
事務局	中尾裕子	(山王中)		
幹事	伊勢さおり	(岩見三内小)	伊藤愛	(御所野学院中)
	小泉水季	(旭川小)	横山雄一郎	(雄和小)
	小林さおり	(将軍野中)		
会計	櫻田麻莉恵	(外旭川中)	吉田香奈	(外旭川小)

主な事業

教科研究会（水曜研修）
会場；秋田公立美術大学
実施日；5月15日（水）

大森山動物園
第47回親と子のふれあい写生大会
（大森山動物園と共催；審査日8月8日）

全市一斉授業研究会（中学校）
会場；御野場中学校
実施日；10月30日（水）

秋田県児童生徒美術展秋田市審査
審査会場；泉小学校
審査日；12月7日（土）

教科研究会（水曜研修）

毎年5月に行われる教科研究会は、千秋美術館の協力を得て、その時期に開催している美術展の鑑賞やギャラリートークが実施されているが、千秋美術館は改修工事のため休館中であるため、今年度は秋田公立美術大学の施設見学を実施した。近年、公立美術大学は教職課程に力を入れており、公立美大卒の新採用教員が増えてきている。また、教育実習生（大学3年）の受け入れや、模擬授業演習（大学2年）への協力など秋田市内の各中学校との連携事業も多くなったため、この機会に公立美大の設備や授業の様子などを見学し、理解と交流を深めたいと考え、企画した。研修当日は、25名の市造形会員の参加があり、研究棟や様々な設備、美大生の製作途中の作品等を見たり、美大職員の方の興味深い説明を聞いたりすることができた。また、古い蔵を改築したという趣深い施設もあり、同じ「教育現場」ではあるものの、普段自分たちが働いている「学校」とは違うことが多く、皆興味津々で参加していた。今後も、会員の興味・関心を刺激するような研修を考えていきたい。

研究会の記録

○全市一斉授業研究会（中学校）10月31日（水）御野場中学校東海林寿人先生
題材名「私のグッドデザイン賞～身のまわりにあるアートを探そう～」（3年生）

自分の愛用品を鑑賞する活動を通して、日用品のよさや美しさを改めて感【授業の様子】じ取る題材である。自分が見つけた魅力を語り友人の考えも聞くことで、見方や感じ方を広げるとともに身のまわりにあるデザインに目を向け、日常生活に対する造形的視点を育む機会にもな

り、自分のこだわりについて生き生きと語る生徒たちの姿が多く見られた。生徒たちは、「対象」のどこが気に入って購入し愛用しているのかを考え、語ることで、デザインには機能性と装飾性の二面があることや、生活を豊かにするための美術とはどういうものがあるかを実感できたように思う。

また、本題材では鑑賞シートをコラボノートで作成しており、実物を持参できない者も写真で皆に紹介できたり、それぞれが手元で資料を共有しながら発表を聞き合ったりと、その活用法の汎用性が話題になった。昨年度に続きICTの活かし方も提示され、非常に有意義な研修となった。



組織

会長	鈴木誠	(院内小学校)
副会長	菊地邦彦	(東由利中学校)
	佐々木紀子	(尾崎小学校)
事務局	山下奈知	(本荘南中学校)
	宮田幸江	(尾崎小学校)
研究部長	関口琢也	(金浦小学校)
会計	須田秀二	(仁賀保中学校)

主な事業

令和6年度造形部総会	4 / 16	造形部研修会	12 / 6
本荘由利図工・美術の学び展	11 / 23 ~ 11 / 25	造形教育セミナーへの参加	8 / 7

研究会の記録

1 はじめに

各校の教科研究や地区の研究会等で造形部員それぞれが研鑽を積み、指導法の研究や児童生徒の表現の在り方を考察すること、また、造形教育セミナーや本荘由利図工・美術の学び展、県児童生徒美術展など、様々な機会を捉えて積極的に研修することを当会の具体的な目標とした。

特に、本荘由利図工・美術の学び展は各校の造形活動の取組を紹介し合う機会であり、造形を通じた表現について幅の広い情報交換とよい研修の場となっている。この学び展は、一昨年度から展覧会名を一新したものであり、名称の変更と同時に名札には作者の思いを入れて掲示するようにしている。「豊かな学び」という児童生徒の思いが生かされた表現の選出を通して、子どもの表現の見方や造形活動の在り方について研修することの意義は非常に大きいと考えている。

2 各事業の成果

(1) 造形教育セミナーへの参加 (8月7日)

秋田県造形教育研究会による「造形セミナー」に参加し、令和7年度の東北造形教育研究大会に向け、大会テーマや重点に基づいた貴重な講演を拝聴する機会を得た。「造形的な視点で”みつめ”、感性をはたらかせて思いを”めぐらせ”、自分としての意味や価値を”つくりだす”これからの図画工作、美術教育」という演題で、元文部科学省初等中等教育局視学官の東良雅人先生の講演を拝聴し、日々の図画工作・美術の指導について多くの示唆を得ることができた。

(2) 造形部研修会 (12月6日)

由利本荘市市民交流学習センター多目的ホールを会場に、県児童生徒美術展に出品する本荘由利の作品を選出する審査会の場を活用して研修を行った。26年度から立体作品の審査も行っているが、各校の出品数を事前に報告してもらうことで審査時間を短縮することができた。造形部員にとっては、児童生徒の作品の傾向やよさ、課題について話し合う有意義な研修の場となっており、今後の授業に役立つ多くの情報を得る機会となった。

また、今年度も審査で選出された作品を、秋田市文化創造館にて展示することができた。

(3) 本荘由利図工・美術の学び展 (11月23日～11月25日)

由利本荘市文化交流館「カダーレ」で開催した。テーマである「あっ、いいこと考えた」を反映した個性豊かな表現が数多く見られた。カダーレを会場として実施するのは今回で13回目ということで、3日間で2000名弱の来場があり、多くの方々に見ていただくことができた。

出品作品の中から造形部が目指す表現を「豊かな学び」として選出した。各小中学校の教職員及び、造形部員の熱心な取組と各校の協力で、運営面・作品の内容ともにより充実した美術展となった。

来年度も、本荘由利図工・美術の学び展が学習指導要領の趣旨に則った研修の場となるように協議を重ねていき、具体的な取組を各校に発信していく予定である。

大曲仙北造形教育研究会

会員数
28名

組織

会長	菅原靖	(角間川小学校)		
副会長	熊谷留美子	(大曲中学校)	佐藤智美	(中仙小学校)
	永田縁	(南外小学校)		
監事	田中武晴	(協和中学校)	三浦里子	(大曲小学校)
幹事	西野美佳	(横堀小学校)	佐藤好一	(西仙北中学校)
	新目麻衣子	(角館中学校)	武田淳子	(仙北中学校)
	田中真二郎	(中仙中学校)	澁谷千里	(大曲西中学校)
	高橋涼	(生保内中学校)	小林翔子	(太田中学校)

主な事業

郡市教育研究会総会
決算報告と予算決定、研究テーマ、
活動計画、役員決定

大曲仙北造形教育研究会 夏季研修会
会場：大曲交流センター
8月7日

第65回秋田県児童生徒美術展地区審査会
及び冬季研修会
11月29日
第55回大曲仙北児童生徒美術展
会場：大曲交流センター
11月30日～12月1日

大曲仙北造形教育研究会 県外派遣
派遣先：第68回東北造形教育大会山形大会
11月22日

大曲仙北造形教育研究会 研究推進会議
6月3日・9月9日

研究会の記録

- 研究テーマ「みつめる めぐらす つくりだす
～未来につなぐ造形教育～」
- 関連事業

・大曲仙北造形教育研究会 夏季研修会

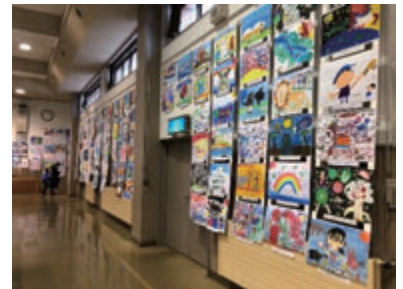
午前は秋田県造形セミナーへ参加し、東良雅人先生の講演でこれからの造形教育について研修を行った。午後は南ブロック造形教育研究会合同研修会・総会を行い、各部会での打ち合わせや各授業チームでの指導案検討を行い、令和7年度の東北造形教育大会に向けた見通しをもつことができた。

・大曲仙北造形教育研究会 県外派遣研修

山形県山形市で行われた研究大会に8名の会員が参加した。他県の図工・美術科の取組、共同し研究を進める体制づくりなどについて、これからの研究会活動および東北大会運営の参考になる研修となった。

・第65回秋田県児童生徒美術展地区審査会及び冬季研修会

- ・第55回大曲仙北児童生徒美術展県児童生徒美術展の各部門と郡市児童生徒美術展として自由部門の出品作品を募り美術展を開催した。規定に囚われない多様な作品が集まり、各校の取組を紹介し研修し合う貴重な機会となった。学年全員で制作した作品も多く出品され、児童生徒が生き生きと取り組んだことが感じられる作品が会場を賑わせた



組織

会長	美濃俊幸	(横手南中学校)
副会長	藤井志津子	(醍醐小学校)
研究部	長柴田緩子	(横手北中学校)
事業部	長高橋輝樹	(横手明峰中学校)
監事	千田圭子	(十文字小学校)
	武内美保子	(浅舞小学校)
事務局	佐藤潤	(横手南中学校)

主な事業

南ブロック造形教育研究会合同研修会
令和6年8月7日(水)
会場：大曲交流センター
内容：講演会・授業構想検討会等

横手市教育推進委員会“自ら学ぶ子ども”
の育成推進事業授業研究会
令和6年11月8日(金)
会場：横手市立平鹿中学校

横手市児童生徒美術展
令和6年11月18日(月)～21日(木)
会場：横手駅前交流センターY 2プラザ

秋田県児童生徒美術展地区審査
令和6年11月21日(木)
会場：横手駅前交流センターY 2プラザ

研究会の記録

○ 南ブロック造形教育研究会合同研修会

- ・午前「造形的な視点で“見つめ”、感性をはたらかせて思いを“めぐらせ”、自分としての意味や価値を“つくりだす”これからの図画工作、美術教育」と題した東良雅人氏(元文部科学省初等中等教育局視学官)の講演会を拝聴した。午後はグループに分かれ、横手南中学校の佐藤潤先生「季節を彩る文様～横手の四季をPRするためのカレンダーをつくろう～」の指導案をもとに、「子どもが造形的な資質・能力を働かせ、自己の学びを自覚できる図工・美術の指導について」という視点で協議を行った。令和7年度に開催する東北造形教育研究大会秋田大会に向けて県南地区合同で研修をすることができ、実りある機会となった。

る東北造形教育研究大会秋田大会に向けて県南地区合同で研修をすることができ、実りある機会となった。

○ 横手市教育推進委員会“自ら学ぶ子ども”の育成推進事業授業研究会

- ・横手市が取り組んできている事業であるが、今年度は十文字・平鹿地区の公開授業が行われ、造形教育研究会としては平鹿中学校の佐藤朋子先生の授業「あの日、あのとき、あの気持ち」を参観し、研修を深める機会になった。3年生として既習事項を生かして表現方法・材料・技法を選択し、自分の内面を表現するという題材であった。話合いの場面を一斉に設けずとも、制作中自分の必要に応じて仲間に聞いたり、教えたりする活動が自然発生的に行われていた。また制作中、会員が作品について質問すると、自分の制作意図や根拠についてしっかりと語る姿が見られ、「自ら学びを創る子どもの育成～生徒が自ら考え動き出す授業づくり～」を確かな形として見ることができた。



○ 第50回横手市児童生徒美術展、秋田県児童生徒美術展地区審査

- ・昨年度に引き続き、平日のみの開催となった。休日を挟んだ日程を組むことの難しさを感じている。しかし、会場については毎年同じ場所を利用しているため、保護者や地域の方々には認知されていること、また、搬入出の作業についてもスムーズに行えているという利点がある。このことを踏まえて次年度は日程の調整を図りたい。昨今、造形教育研究会の会員は各校にほぼ一人ずつ、あるいは会員のいない小学校もあるという状況であるため、題材の選択や進め方等、ちょっとした疑問もなかなか相談する相手がいらない。そんな中で、県の美術展に向けた審査は数少ない交流の場になっているので、より多くの学校が出品でき、審査を通して研鑽できる機会にできればよいと考えている。

湯沢雄勝造形教育研究会

会員数
22名

組織

会長	加藤久夫	(湯沢北中)		
副会長	阿部悦子	(山田小)		
事務局	三浦秀巳	(羽後明成小)	井上晴子	(西馬音内小)
研究部	仙道真理子	(湯沢南中)	佐藤秀実	(稲川中)
幹事	池田亜紀	(湯沢西小)		
会計	鈴木陽	(稲庭小)		

主な事業

郡市教育研究会総会
研究テーマ、活動計画、今年度役員の確認
(湯沢北中学校／4月12日)

郡市一斉授業研究会
(湯沢文化会館・湯沢北中／9月13日)

秋田県児童生徒美術展地方展開催
(広域交流センター／11月10日～12日)

会誌「このゆびとまれV o l . 17」
製本・発送
(湯沢西小／1月26日)

研究会の記録

○ 秋田県児童生徒美術展湯沢雄勝地方展より
総出品数297点(小学校202点・中学校95点)のうち、92点を本郡市の優良作品として県に推薦した。以下に今年度の審査講評からの特記事項を抜粋する。

(低学年) 自分の思いを表すために、水彩絵の具をコントロールして描いている作品が多く見られた。

(中学年)

題材のおもしろさから子どもたちの発想の広がりを感じた。題材や主題の与え方によって、子どもたちの作品が豊かになる。

(高学年)

自分自身や身の回りの自然など、対象となる物をじっくり観察して、自分の絵として表現しようとする気持ちが感じられた。

(中学校)

感情などをダイナミックに表現した作品が見られた。絵画のみならず立体作品も多く、題材の広がりが見られる。



◎ 郡市一斉授業研究会

授業者：高橋 香理 先生 〈湯沢北中学校・2年〉

題材名：紺野五郎との対話

～地域の施設で鑑賞しよう～

指導者：熊谷 留美子 指導主事 〈仙北出張所〉

報告：池田 亜紀 先生 〈湯沢西小学校〉

第47回秋田県造形教育セミナーからの報告～



本時の学習のポイントは、秋田県が輩出した画家の作品を地元の文化施設で直接鑑賞するという点である。

主題を探るには少し難解な作品であったが、生徒たちは自分の思い伝え、意見交換し合うことで作者の思いを読み深めていった。発表する生徒や聞く側の生徒の表情もよく、笑顔で受け答えする場面も見られた。相手を共感的に受け入れようとする姿勢は、今後の造形活動にも大きく生かされることを感じた。



令和 6 年度秋田県造形教育セミナー

令和6年度秋田県造形教育セミナー

日時：7月8日（水）

場所：大曲交流センター

日程：10:00

～12:00 講演

講師

東良 雅人氏



＜東良先生の講演を聞いて＞

・子供たちの多様化について普段の様子を重ね合わせながら考えることができました。時代の変化は激しく速いですが、私も柔軟

に美術の本質をしっかり押さえながら授業に取り組みたいと思います。

- ・未来を生きる子どもにつけたい力を踏まえた上で、今の子どもたちを育てる視点を持つ。造形教育において、育成する資質能力がどのように未来に生きていくのかについて、明確にしていくことが今後の研究を進めていく上で大切であることを再認識しました。
- ・「みつめる めぐらす つくりだす」3つの視点を大事に、子どもたちが一番学べる方法を考え、子供たち自身も自分で選び、自分のやり方で学べるように、指導や授業に生かしていきたいと思います。
- ・特に氷山の一角として見えるものの中には、それを支える知識や経験といった膨大なものがあるというのは全ての教科に共通する大事な考え方だと思いました。
- ・一番印象に残ったのは「今まで自分たちがやってきた実践をもう一度洗い直す」ということです。子どもたちが一番学べる方法を考えた授業をこれからも意識して実践していきたいと思います。
- ・図工美術が行ってきた教育の確かさを再確認でき、これまでの指導に自信と勇気をいただいた。図工、美術の取組を、他教科等へもっと発信していきたいものだ。
- ・「どのように教えるか」教師側の視点でいつも考えていたことが、これからは「どのように生徒に学ばせるか」に変えていくことが大切というお話がとても心に残りました。生徒が何を学んだのか、教師の独りよがりになっていなかったか、振り返っていかねばならないと思いました。
- ・先生のお話の「生活や社会の中の形や色、美術や美術文化と豊かに関わる」ことがMISSIONというお話で目指すところがすっきり整理されました。今後も子どもたちと一緒に図工の授業、日常生活の中での美しい色や形や美術を楽しんでいきたいと思いました。

令和6年度秋田県造形教育セミナー

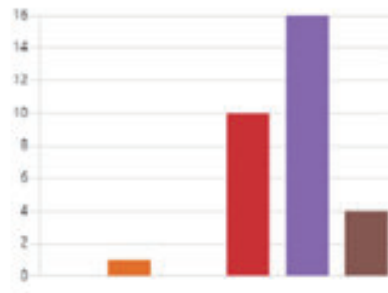


<アンケート結果>

1. 差し支えなければ、年代を教えてください。

数値

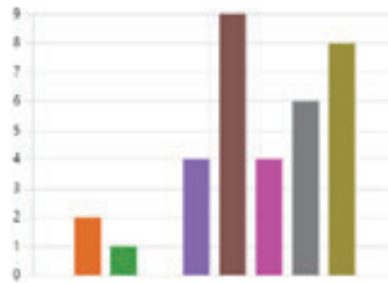
10代	0
20代	1
30代	0
40代	10
50代	16
60代	4



2. 所屬校のある地域を選んでください。

数値

角田	0
大館北校	2
駒代山本	1
奥鹿川上南校	0
秋田市	4
鷹巣本郷	9
大館北	4
横手	6
湯沢緑柳	8
その他	0



3. ご自身の所属について以下から選んでください。

数値

小学校	14
中学校	16
高等学校	2
大学・大学院	1
その他	0



令和6年度秋田県造形教育セミナー



<今後の造形セミナーについて>

- ・日程や移動等で不都合な場合でも一緒に学ぶことができるよう、**今後リモートでの参加を可能にさせていただけたら・・・**と思いました。
- ・教科書会社の方から新しい題材のねらい等や、適する材料等を紹介していただきたい。
- ・授業を受ける側の気持ちになってみたいので、模擬授業を受けてみたいです。
- ・今回のような造形教育で大切な視点について理論を学ぶ研修と、引き出しを広げるための実技研修とを隔年で行うなどバランスのとれた研修だとよいと思います。
- ・実技を伴う研修は新たな気づきが多く、身をもって体験できるのでぜひ取り入れてほしい。



秋田県児童生徒美術展・話題作一覧

令和6年度 第65回秋田県児童生徒美術展

話題作一覧表

題名	学校名	氏名	地区
小1 げんきなうし カラフル金魚 ザリガニのあかちゃんがうまれたよ ママのおなかはあーったか ねこバス	第四小 義務教育学校阿仁学園 浜田小 東湖小 岩谷小	きくち なつき ふなばし ゆうり たきた こう たかはし かんじん 高橋 楓	能代山本 大館北秋 秋田 男鹿瀧上南秋 本荘由利
小2 タワーミニトマト オリンピックがはじまった がんばれしょうぼうしさん 春風にのっていいにおい きゅうりハウスのほうせきのへや	皆瀬小 西仙北小 広面小 合川小 八郎瀧小	佐藤 全 たぐち すみれ さとう まさひろ 近藤佑海 おの りお	湯沢雄勝 大曲仙北 秋田 大館北秋 男鹿瀧上南秋
小3 ぼくに おいつけるかい？ みんななかよしあわせの海の花火大会 もみじの中の神明社 じゃ口からとび出したペットボトル号と海 きらめくイルミネーション	大内小 船越小 四ツ小屋小 八森小 桜小	大野 陽菜 松田 煌琉 岩城 陽太 齊藤 悠太 松岡 倫大	男鹿瀧上南秋 秋田 能代山本 秋田 大館北秋
小4 大木を見上げて 雪がふったよ！まぶしいね 微生物の世界 夢にあふれた音楽室 へんてこ山で写真撮影	合川小 新山小 日新小 稲川小 清鷹小	板垣 星南 山田 実優 藤山 莉子 野呂 紺里 野中 千代	本荘由利 秋田 湯沢雄勝 大館北秋 秋田
小5 ある日窓を見ると不思議な気持ち広がった 夕日に当たるフラミンゴ 新しいわく星 「ザクッ」、いい音 海の上の花	八橋小 院内小 十文字小 湖北小 花輪小	金子 陽花里 押切 百花 成田 紗子 菅原 花 橋野 羽空	本荘由利 横手 能代山本 鹿角 鹿角
小6 怪獣とバッタリ 忘れられない五稜郭 可愛くメイクアップ！ 1年間上った階段 忘れられない最高の夜景	大湯小 花輪小 湊城南小 旭南小 合川小	田村 ななみ 進藤 風花 藤嶋 凜乃 杉渕 志安 中島 茉莉	鹿角 鹿角 能代山本 秋田 大館北秋
中1 頭の中のドラ猫 本郷のナマハゲ 生命の誕生 廊下から見た景色	秋田西中 男鹿南中 生保内中 八竜中	今野 美良 今野 楓太 清水 凜 湊 優奈	秋田 男鹿瀧上南秋 大曲仙北 能代山本 秋田
中2 好奇心爆上げ!! 心に残る風景「旅する猫」 崩壊 記憶の果てから 色づく世界 頭がいっぱい	泉中 天王南中 本荘南中 羽後中 琴丘中	今野 心音 佐藤 ひなた 伊藤 優奈 鎌田 ゆず 横井 恵亮	男鹿瀧上南秋 本荘由利 湯沢雄勝 能代山本 秋田
中3 MYはんこデザイン 夏に想う 夢の記憶 感情楽譜 叫び 日々の積み重ね	土崎中 秋田北中 秋大附属中 桜木内中 十文字中 琴丘中	草薨 愛晴 半田 那々瀬 佐藤 優羽 福地 健矢 木村 研志	秋田 秋田 秋田 大曲仙北 横手 能代山本

令和6年度 第65回秋田県児童生徒美術展

話題作一覧表

小学校
1年



げんきなうし

第四小学校 きくち なつき



カラフル金魚

義務教育学校阿仁学園 ふなばし ゆうり



ザリガニのあかちゃんがうまれたよ

浜田小学校 たきた こう



ママのおなかはあーったか

東湖小学校 たかはし かんじん



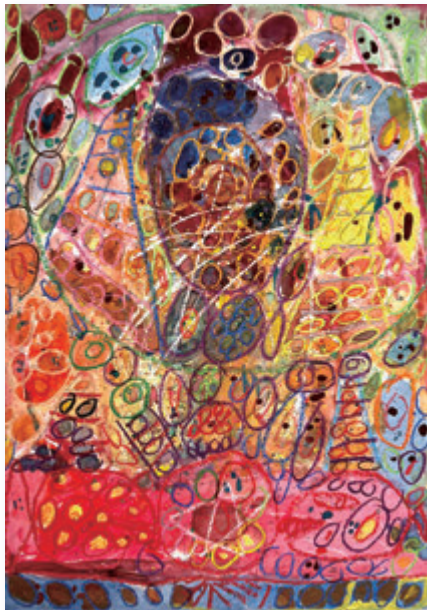
ねこバス

岩谷小学校 高橋 楓

令和6年度 第65回秋田県児童生徒美術展

話題作一覧表

小学校
2年



皆瀬小学校
タワーミニトマト
佐藤 全



西仙北小学校
オリンピックがはじまった
たぐち すみれ



がんばれしょうぼうしさん
広面小学校 さとう まさひろ



春風にのっていいにおい
合川小学校 近藤佑海



きゅうりハウスのほうせきのへや
八郎潟小学校
おの りお



ぼくに おいつけるかい？
大内小学校 遠藤 善司



みんななかよしあわせの海の花火大会
船越小学校 大野 陽菜



もみじの中の神明社
四ツ小屋小学校 松田 煌琉



じゃ口からとび出したペットボトル号と海
八森小学校 岩城 陽太



きらめくイルミネーション
桜小学校 齊藤 悠太

令和6年度 第65回秋田県児童生徒美術展

話題作一覧表

小学校
4年



大木を見上げて
合川小学校 松岡 倫大



雪がふったよ！まぶしいね
新山小学校 板垣 星南



微生物の世界
日新小学校 山田 実優



夢にあふれた音楽室
稲川小学校 藤山 莉子



へんてこ山で写真撮影
清鷹小学校 野呂 紺里

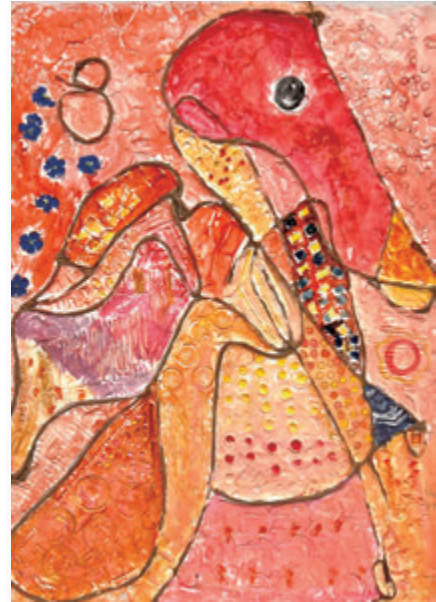
令和6年度 第65回秋田県児童生徒美術展

話題作一覧表

小学校
5年



ある日窓を見ると不思議な気持ちが広がった
八橋小学校 野中 千代



夕日に当たるフラミンゴ
院内小学校 金子 陽花里



新しいわく星
十文字小学校 押切 百花



「ザクツ」、いい音
湖北小学校 成田 紗子



海の上の花
花輪小学校 菅原 花

令和6年度 第65回秋田県児童生徒美術展

話題作一覧表

小学校
6年



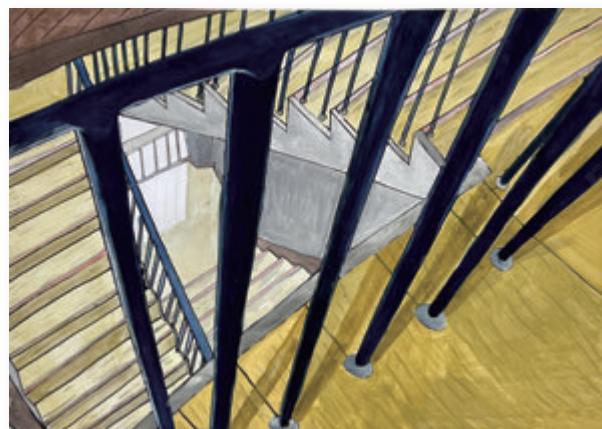
怪獣とバツタリ
大湯小学校 橋野 羽空



忘れられない五稜郭
花輪小学校 田村 ななみ



可愛くメイクアップ!
湊城南小学校 進藤 風花



1年間上った階段
旭南小学校 藤嶋 凜乃



忘れられない最高の夜景
合川小学校 杉渕 志安



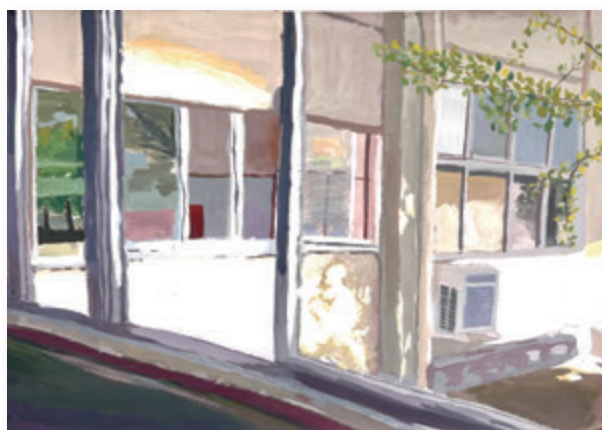
秋田西中学校
頭の中のドラ猫
中島 茉莉



男鹿南中学校
本郷のナマハゲ
今野 美良



生命の誕生
生保内中学校 今野 楓太



廊下から見た景色
八竜中学校 清水 凜

令和6年度 第65回秋田県児童生徒美術展

話題作一覧表

中学校
2年



好奇心爆上げ!!
泉中学校 湊 優奈



心に残る風景「旅する猫」
天王南中学校 今野 心音



崩壊 記憶の果てから
本荘南中学校 佐藤 ひなた



色づく世界
羽後中学校 伊藤 優奈

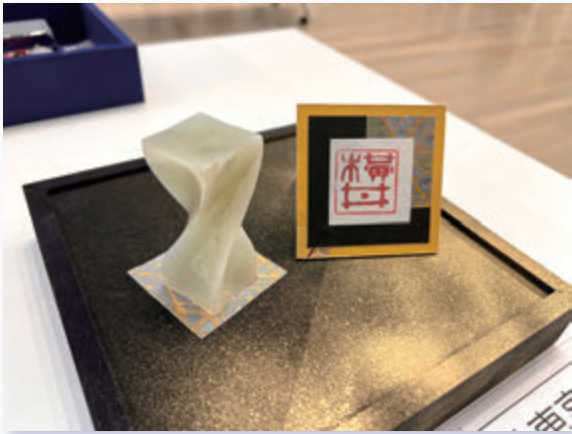


頭がいっぱい
琴丘中学校 鎌田 ゆず

令和6年度 第65回秋田県児童生徒美術展

話題作一覧表

中学校
3年



MY はんこデザイン
土崎中学校 横井 恵亮



秋田北中学校
夏に想う
草薨 愛晴



夢の記憶
秋大附属中学校 半田 那々瀬



鈴木内中学校
感情楽譜
佐藤 優羽



十文字中学校
叫び
福地 健矢



琴丘中学校
日々の積み重ね
木村 研志